

業務運営方針

令和2年度は、新型コロナウイルスによる経済への影響やこれに対する各種施策の動向を踏まえ、金融機関をはじめ関係諸機関と連携しつつ、全力で新型コロナウイルスに係る対策を推進します。

また、当協会の基本理念に掲げる「中小企業の良きパートナーとして信頼される保証協会」を実現するため、常に業務を「前進」させていくという意識のもと、保証や経営支援に積極的に取り組むとともに、特に、事業承継や経営者保証の適正化に向けた取組に注力します。

このため、各部門における業務運営方針を次のとおりとします。

1.保証部門

新型コロナウイルスに係る対策に的確かつ柔軟に対応し、当面、これを最優先に全力を挙げて取り組みます。あわせて、関係機関と連携の上、企業のライフステージに応じた資金需要を的確に把握し、積極的に信用保証を提供することにより、経営改善や生産性の向上に向けた安定的な資金調達を支援し、地域創生に貢献します。

2.期中管理・経営支援部門

新型コロナウイルスに係る対策に的確かつ柔軟に対応し、当面、これを最優先に取り組みます。あわせて、企業のライフステージに応じたきめ細かな経営支援を展開します。

また、創業や事業承継に関する理解と関心を深めるイベントの開催等を通じて、創業・事業承継の機運の更なる醸成を図ります。

3.回収部門

個々の求償権の内容を見極め、事業再生や生活再建の観点にも配慮しつつ、適切な進行管理を行い、効率的・効果的な回収を推進します。

4.その他間接部門

新型コロナウイルスに係る対策に協会あげて取り組むため、その体制を速やかかつ柔軟に構築するとともに業務改革を引き続き推進し、組織の更なる活性化や経営基盤の強化に努めます。

また、公的機関としての社会的責任を果たすため、コンプライアンスの徹底に取り組みます。反社会的勢力等に対しては、関係機関との連携体制のもと、その一切を排除します。

業務計画

1.保証承諾額等

項目	金額	対前年度実績比
年間保証承諾額	500,000百万円	109.0%
期末保証債務残高	1,143,000百万円	102.9%
代位弁済額	28,500百万円	152.3%
求償権実際回収額	5,700百万円	90.1%

2.基本財産と支払準備資産

(1)基本財産	令和2年度末保有見込高	78,286百万円
(2)支払準備資産(借入金を除く)	令和2年度末保有見込高	151,199百万円

収支計画

(単位:百万円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
経常支出		経常収入	
業務費	3,664	保証料	11,983
借入金利息	0	預け金利息	128
信用保険料	6,391	有価証券利息・配当金	1,100
責任共有負担金納付金	780	延滞保証料	5
雑支出	1	損害金	134
		事務補助金	61
		責任共有負担金	2,425
		雑収入	121
計	10,837	計	15,957
経常外支出		経常外収入	
求償権償却	25,701	償却求償権回収金	814
有価証券償却	0	責任準備金戻入	6,610
雑勘定償却	60	求償権償却準備金戻入	980
退職金	3	求償権補填金戻入	22,505
責任準備金繰入	6,938	補助金	0
求償権償却準備金繰入	1,428	その他収入	1
その他支出	1		
計	34,131	計	30,910
		収支差額変動準備金取崩額	0
収支差額	1,899		
合 計	46,867	合 計	46,867

※各項目の合計は四捨五入の関係で必ずしも一致しません。